

平成23年6月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

（問題 1）

保険のしくみと役割に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 ～ ）

- ア. 火災で焼失した住宅の再築中に臨時にアパートを賃借するなど、物的損害にともなって余分な費用が発生する費用リスクは、人的リスクに含まれます。
- イ. リスク対策とは、保険を付保するなど、損失発生後の対策を講じることであり、損失の発生を未然に防止する「リスクの防止と軽減」は、リスク対策ではありません。
- ウ. 保険約款は、契約自由の原則に基づき、保険法の強行規定に反しない限り、保険法に優先して適用されます。

（問題 2）

保険の種類に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 ・ ）

- ア. 社会保険は、保険に加入している多くの人々が保険料を拠出し損失を被った人に一定の給付を行うという保険技術を利用し、死亡・疾病・ケガ・失業・老齢などに対して一定の給付を行い、所得または医療を保障する制度です。
- イ. 後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費を安定的に支えるため、現役世代と高齢者がその負担能力に応じて公平に負担することを目的とした制度で、70歳以上の者（寝たきりなど一定の障害状態にある場合は65歳以上）が対象となります。

【少額短期保険業】

(問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア. 少額短期保険業とは、保険業のうち、保険期間が1年以内の政令で定める期間以内であって、保険金額が1,000万円を超えない範囲内において政令で定める金額以下の保険のみの引受けを行う事業をいいます。

イ. 少額短期保険業を行う者は、内閣総理大臣に届出をする必要があります。

(問題 4)

少額短期保険業では、保険契約の引受けにあたって、1被保険者あたりの保険金額に上限が設けられています。次の に当てはまる最も適切なものを下記1.～5. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。なお、経過措置については考慮しないものとします。

(解答番号 ～)

- | | | |
|-------------------------|-------|---------------------------------------|
| ① 死亡保険（下記⑤を除く） | | ア. <input type="text" value="8"/> 万円 |
| ② 傷害疾病保険（下記③④を除く） | | 80万円 |
| ③ 重度障害保険（下記④を除く） | | 300万円 |
| ④ 特定重度障害保険（傷害による重度障害保険） | | イ. <input type="text" value="9"/> 万円 |
| ⑤ 傷害死亡保険（上記①を含む場合） | | 600万円 |
| ⑥ 損害保険 | | ウ. <input type="text" value="10"/> 万円 |

1. 100

2. 300

3. 500

4. 600

5. 1,000

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア. 少額短期保険業者は、保険料を主として株式や債券などの有価証券に投資し、その運用実績に応じて保険金額が変動する変額保険などを引受けすることはできません。

イ. 少額短期保険業については、法令等によるソルベンシー・マージン比率の適切性に関する規制・監督はありません。

【コンプライアンス】

(問題 6)

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 13 ~ 15)

- ア. 少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、少額短期保険業者との間で締結された委託契約書に記載されており、一般的に「保険契約の変更・解約等の申出の受付」の業務もこれに含まれています。 13
- イ. 少額短期保険募集人には、保険契約者のライフサイクルや生活環境の変化などに応じた保険を提案することが求められますが、保険契約者の気が付いていないリスクに対しては保険を勧めてはいけません。 14
- ウ. 少額短期保険募集人は、保険商品に関する知識、法律や税金に関する知識のほか、その他の金融商品に関する知識、社会保険に関する知識などを身に付けるように日頃から心がける必要があります。 15

(問題 7)

保険業法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 16 ~ 18)

- ア. 保険業法は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、保険契約者等の保護を図り、もって国民生活の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。 16
- イ. 保険業法は、少額短期保険業者等に関する監督についてのみ規定しています。 17
- ウ. 保険業法には、少額短期保険募集人の登録事項についての規定はありますが、登録事項に変更があった場合についての規定はありません。 18

(問題 8)

保険募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 19 ・ 20)

- ア. 少額短期保険募集人の指示を受けて行う商品案内チラシの単なる配布も、保険募集行為に該当するとされています。 19
- イ. 保険料の領収は、保険募集行為に該当するとされています。 20

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

- ア. 保険募集に際して、保険契約者および被保険者（保険契約の締結時において被保険者が特定できない場合を除きます）に対して、保険契約の契約条項のうち重要な事項を説明することが保険業法等により義務付けられています。 21
- イ. 意向確認書面の交付をしない保険商品の場合でも、少額短期保険募集人は、契約の申込みを行おうとする保険商品がお客様のニーズに合致しているものかどうかを、お客様が契約締結前に確認する機会を確保する必要があります。 22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 被保険者の健康状態が保険契約締結時よりも悪化したため、その被保険者が新たに加入できないおそれがあることを説明せずに、既存の保険契約を解約させて新たな保険契約の申込みをさせる行為は、禁止されています。 23
- イ. 保険募集にあたり、保険契約者等に対し資料を提示すれば、他の保険商品と比較して自分の勧める保険商品の有利な点のみを説明することは認められています。 24
- ウ. 中途解約を前提とする契約でも、それ以外に不適当な要素がなければ、適正な保険契約として引き受けることができます。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険募集の際、保険契約者に対して、保険金が支払われる場合だけでなく、保険金が支払われない場合についても説明しました。 26
- イ. 保険募集にあたり、保険契約者から保険料の端数を切り捨ててほしいとの申し出がありましたが、端数の切り捨てはできないことを説明しました。 27
- ウ. 保険募集にあたり、業務上の優位な地位を利用し、取引のある業者の従業員全員を強制的に保険に加入させました。 28

(問題 12)

金融商品販売法および犯罪収益移転防止法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31)

- ア. 金融商品販売法の規定により、顧客は金融商品販売業者等が重要事項についての説明義務を怠ったこと、または断定的判断の提供等を行ったことだけを立証すれば、金融商品販売業者等に対して、当該金融商品の販売等によって生じた元本欠損額を損害額として請求できます。 29
- イ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければなりません。 30
- ウ. 犯罪収益移転防止法により、本人確認を必要とする契約について金融機関等が顧客と取引を行った場合には、直ちに当該取引の記録を作成し、その「取引記録」を取引日から5年間保存しなければなりません。 31

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.~6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34)

個人情報取扱事業者は、業務上必要な範囲で、かつ ア. 32 によって個人情報を取得しなければなりません。少額短期保険業者やその委託を受けた者は、アンケート等により見込客情報を入手し、保険商品等を勧める場合には、本人に、 イ. 33 を通知、公表、明示する必要があります。

また、個人データの漏えい等防止のための ウ. 34 として、個人情報が搭載されているパソコンにパスワード等を設定することや事務所等の施錠をしっかりと行うことなどの対策を講じる必要があります。

- | | | |
|-----------|---------------|------------|
| 1. 利用目的 | 2. 個人情報保護法の目的 | 3. 安全管理措置 |
| 4. 緊急対策措置 | 5. 適法で公正な手段 | 6. 最も迅速な手段 |

(問題 14)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1.～6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

保険契約者が負担する保険料は危険度に見合った公平なものでなければならぬため、保険契約を締結する際、保険契約者や被保険者には、 ア. 35 で正確に事実を告知する イ. 36 が課せられています。

なお、保険契約者や被保険者が ウ. 37 によって、重要な事実を告知しなかったり、事実と異なることを告げた場合、少額短期保険業者はその保険契約を解除することができます。

1. 軽過失 2. 定められた書面 3. 書面または口頭
4. 故意または重大な過失 5. 通知義務 6. 告知義務

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア. 生命保険契約を募集する際には、個人情報保護を図るため、被保険者の既往症、身体の障害状態、現在の職業や仕事の内容などを保険契約者に確認する必要はありません。 38
- イ. 火災保険契約を募集する際、保険の対象である建物や家財などが誰の所有物であるのか、また、その建物などが実在するかどうかを確認する必要があります。 39
- ウ. 保険料領収証は、少額短期保険業者の所定のものを使用し、名刺や市販の領収証などを代用してはいけません。 40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア. 保険期間中に、保険契約者から解約の申し出があった場合、少額短期保険業者は解約返れい金を支払う必要はいつさいありません。 41
- イ. 保険契約の満了にあたっては、保険期間満了日以前に余裕をもってハガキや電話等で保険契約者に満了案内を行い、確実に保険契約を更新できるよう努める必要があります。 42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 死亡保険は、被保険者が死亡した場合に保険金が支払われる生命保険で、主な商品としては、定期保険があります。
- イ. 生命保険は、契約者が故意に被保険者を死亡させたときは、保険金が支払われません。

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 医療保険は、「病気」による入院、手術などに備える保険であり、「傷害」による入院、手術などはいっさい保障の対象になりません。
- イ. 介護保険は、被保険者が機能障害または認知症により一定の介護が必要な状態となり、介護が必要な状態である旨の医師の診断がなされると、直ちに介護一時金や介護年金が支払われる保険です。

【保険の周辺知識】

(問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 損害賠償責任において、不法行為責任はあらかじめ契約関係にある者の間で成立しますが、債務不履行責任は契約関係を前提としません。
- イ. 自動車保険(対人・対物賠償保険)や各種の賠償責任保険は、偶然的事故により加害者が法律上の損害賠償責任を負担することになった場合の損害を補償します。

(問題 20)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

相続とは の財産上のいっさいの権利・義務を他の人が引き継ぐことをいいます。 は、原則として遺留分を侵さない限り、 で相続財産を自由に処分することができます。

1. 遺言 2. 協議分割 3. 相続人 4. 被相続人

平成23年6月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	2	2	2	3	1
問題2	4	1	5	2		
問題3	6	2	7	2		
問題4	8	2	9	4	10	5
問題5	11	1	12	2		
問題6	13	1	14	2	15	1
問題7	16	1	17	2	18	2
問題8	19	2	20	1		
問題9	21	1	22	1		
問題10	23	1	24	2	25	2
問題11	26	1	27	1	28	2
問題12	29	1	30	1	31	2
問題13	32	5	33	1	34	3
問題14	35	2	36	6	37	4
問題15	38	2	39	1	40	1
問題16	41	2	42	1		
問題17	43	1	44	1		
問題18	45	2	46	2		
問題19	47	2	48	1		
問題20	49	4	50	1		

配点：各2点